

課題	青少年のインターネット利用にかかる現状と課題
内容	<p>1 何が問題なのか</p> <p>(1)長時間利用による不規則な生活（睡眠不足、学習時間の減少等）</p> <p>(2)家族とのコミュニケーションの阻害</p> <p>(3)金銭トラブル、浪費</p> <p>(4)誹謗中傷等人間関係のこじれ</p> <p>(5)個人情報流出（就職・結婚等将来にわたる損害、「デジタル・タトゥー」）</p> <p>(6)望ましくない情報の発信・取得</p> <p>(7)出会いによる被害</p> <p>2 西脇市の現状</p> <p>3 何をすべきなのか</p> <p>(1)保護者</p> <p>ア 持たせる時期についての検討・研究</p> <p>イ 持たせるうえでの子どもとのルールづくり</p> <p>ウ フィルタリングの設定</p> <p>エ 個人情報（学校行事の写真等）の掲載についての留意</p> <p>(2)学校</p> <p>ア インターネットの安全利用にかかる計画的・系統的な学習の実施（人権教育・道徳教育・情報教育のカリキュラムの見直し）</p> <p>イ 「持っていることを前提とした連絡体制」の見直しと児童生徒間のLINE等を使った連絡方法への指導</p> <p>ウ 児童生徒会が主体となったルールづくりへの支援</p> <p>エ 学校主導のルール（努力事項）づくりと指導</p> <p>(3)地域</p> <p>ア 啓発活動の推進</p> <p>イ 子どもたちの生活実態の把握と見守り、声掛け等による人間関係づくり</p> <p>ウ 体験活動や豊かな人間関係づくりのための活動の支援</p>